



九十九島

〔学校教育目標〕

心豊かで 活気に満ちた 生徒の育成

〔行動目標〕

気づき 考え 実行する



学校HP : <http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-hino/>

文責 前田 英穂 (平成28年11月16日発行)



佐世保市中学校音楽発表会 アルカスSASEBO

『九十九島』9号で、日野中学校における実り・収穫の秋、文化・芸術の秋として、「第16回文化発表会」の様子を紹介しましたが、その後も秋の実りや文化・芸術等に触れ、体験・活動をしましたので、その様子を前号に続いて紹介します。上の写真は、11/8(火)にアルカス SASEBO で開催された「佐世保市中学校音楽発表会」に日野中学校を代表して出場した3年1・5組の合唱の様子です。アルカスの大ホール一杯に美しいハーモニーを響かせました。また、一緒に出場した1年2組、2年4組も緊張の中に、本校合唱コンクールでの発表以上の歌声を響かせました。出場した生徒たちは、多くの観衆の中での発表に達成感を十分味わうことができたようです。(今回出場がかなわなかった1・2年生の皆さん、来年度こそは、アルカスの舞台に立とう!)

「第38回相浦地区公民館祭り」



11/12(土)~13(日)に、相浦地区公民館祭りが開催されましたので行ってきました。上の写真のように例年この公民館祭りには、日野中学校吹奏楽部が出演して、日頃の部活動の成果を地域の皆様に披露しています。会場の皆様からの手拍子や「アンコール」の大合唱で地域と一体となって演奏を堪能し、吹奏楽部員も満足感を十分味わうものとなりました。また、会場には「日野中学校区青少年健全育成会」が募集した非行・危険防止の標語も掲示してありました。この標語も例年、夏休み中に募集され、標語集と優秀作品がこの祭りで紹介されています。今年は、2年生5名の作品が掲示してありました。右にその作品を紹介します。



(左の青少年健全育成会標語の紹介です。)

「その一歩 踏み出す勇氣 大事だよ」

2-3 立花 大士

「『やめとけよ』 その一声で 止められる」

2-2 岩原 丈治

「岐路に立つ その線超えると 地獄絵図」

2-2 岩本 大河

「解放感 その気のゆるみ 命取り」

2-2 金谷 和音

「前を見て ながらスマホは ダメゼッタイ」

2-3 植盛 竜次

また、青少年健全育成会のブースでは、山村教頭先生もポップコーンの販売で公民館祭りを盛り上げていました。(教頭先生によると、初日は飛ぶように売れ、作るのが追いつかない状況で、例年、祭りに参加した吹奏楽部員にも振舞っていたのに、それも出来ないほどの大盛況振りだったそうです。生徒の皆さん、来年は祭りに参加して、教頭先生のポップコーンをゲットしよう!)



「狂言」事前体験ワークショップ

12/1(木)に日野中学校で開催を予定している文化庁巡回公演「狂言」の事前体験ワークショップを11/14(月)に2年生が体験しました。大蔵流狂言山本会の3名の狂言師の方々から狂言について学び、体験しました。狂言は、型による芸術であり、決まった動作と台詞で様子や経過を表現します。重要無形文化財総合指定保持者の山本 則俊氏(右写真の左の方)の型を見て何を表現しているか想像することから体験が始まりました。そして、狂言の基本姿勢、基本姿勢からの座り方・立ち上がり方、すり足による歩き方、駆け足の仕方等を実際に体験しました。最後に、12/1の本公演での演目について簡単な説明がありました。演目は、「附子(ぶす)」と「柿山伏(かきやまぶし)」です。(鑑賞のポイント:「附子」は主人に留守を任された二人の召使の様子と主人への言い訳。「柿山伏」は柿を盗み食した山伏がカラスやサルのおまねをさせられる様子がポイントだそうです。)12/1の公演が楽しみです。



保護者・地域の皆様も生徒たちと一緒に是非鑑賞してください。12/1(木)14:15~16:05、日野中学校体育館での開催です。